

地盤について

2021. 1. 6.

早川 芳夫

空洞・陥没地点の問題

(1) 陥没地点 Bo ①

礫層が-15 mまで陥没、トンネル直上まで地層の緩み

(2) 空洞 1, Bo ⑤

礫層-16mまで陥没、-37 mまで地層の緩み

Bo ⑤ B は影響なし

Bo ⑤ A 上部-21 mまでは影響なし？

ゆ る み	}	-26 ~ -28 m
		-34 ~ -36 m
		-42 m
		-46 ~ -47 m

*どのように解釈するか？

(3) 空洞 2,

Bo ⑧ A -4 m異常なし

礫層-10 mまで陥没

-10 ~ -30 mゆるゆる

-32 m 緩み

-38 ~ -46 m緩み

Bo ⑧ -10 mで貫入不能

(4) Bo ④礫層の陥没なし？

-8.5 ~ -20.4 m 砂（水を多く含む）、地層に乱れなし、N値示さず

*この意味は？

-22 ~ -47 mゆるゆる（N値一桁）上に影響がない訳がない。

*地層の緩みはトンネルに沿って、地表直下からトンネル直上まで広がっている可能性が大きい。少なくとも Bo ⑤ A 地点から、Bo ④地点まで帯状に繋がっている。さらに、その南北方向への広がり、および東西方向の調査が必要。

説明会での質問への回答

(1) 地盤の特殊性＝東久留米層が特殊（純粋な砂層）

地表面の地層（礫層の上）が薄い＝中台面とそこを刻む谷だから当然

エリア A：都合良く礫層を掘削した部分を指定して特殊だとしている。

(2) 土砂の取り込み過ぎ＝±10%には触れず

(3) 拝土量＝資料を見ても素人にはよく分からない

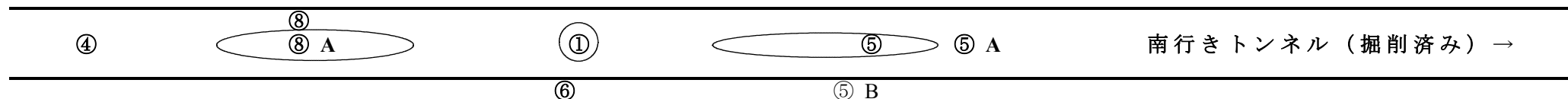
(4) 有識者委員会の第三者性の担保なし→信じるだけ言っている

(5) 衛星データは誤差が多い＝説明不十分

- (6) 地盤の緩みは即時的（一時的）であることの科学的根拠（何年ぐらいかけてどのよう
に圧縮沈下していくのか）を示さず、ただ「即時的」だと言っている。
誰が言っているのか、それを証明する根拠必要
- (7) 液状化は起こらないという根拠も示していない。
- (8) 説明のほとんどは言い訳に終始、安倍並み。
- (9) 安全に配慮した十分な対応をしてきた＝それなのに何故陥没・空洞事故を起こした
のかという説明なし。→地盤の特殊性の所為、と言うことは今後も起こる。
- (10) 空洞はしっかり把握した＝水面下は見えないはず。
- (11) 陥没は緊急的で、今後本復旧工事を行う。いつかは？
空洞は、地表面には直ちに影響がない＝直ちにとというのは？
空洞は充填だけして、今後は何もしない？
- (12) 調査の状況は、ホームページと、公園フェンスでの掲示のみ。

- * 陥没地域を入間川の蛇行としているのは、明らかに地形図の読図能力不足、ボーリング
調査がきちんと行われていない証拠。つまり、彼らには、調査能力はないことが明らか。
- * 有識者委員会を信用しろ、信頼しろ、その判断結果を信じろと言っている。
- * 十分な調査、安全施工能力があるのに、事故を起こしたことへの調査は行う気はないよ
うだ。事故を起こした連中が調査をする。どろぼうが、捜査をするようなもの。

①～⑧は40 m以上のボーリング地点 ⑦



<p>④ 礫層 - 8.25 m - 8.5 ~ - 20.4 m 砂・含水層 地層に乱れなし</p> <p>- 22 ~ - 47 m N値 1 ~ 9</p> <p>(- 25 mのみ N値 34)</p> <p>* 地層上部緩みな い? 22 m以下から トンネル直上まで緩み</p>	<p>⑧ A 砂層 - 8.5 m - 10 mまで陥没</p> <p>- 10 ~ - 30 m N値 3 ~ 9</p> <p>- 32 m N値 24 - 34 ~ - 36 m N値 32 ~ 39</p> <p>- 38 ~ - 40 m N値 16 ~ 18 - 44 m N値 6 - 46 m N値 17</p> <p>* 陥没大 トンネル直上まで 緩みが生じている</p> <p>⑧ - 10 mで 貫入不能(硬い)</p>	<p>① 陥没 - 15.2 m N値 2 ~ 7</p> <p>- 15.2 mで砂層 - 16 ~ - 20 m N値 11 ~ 22 - 22 ~ - 32 m N値 3 ~ 12</p> <p>- 32 ~ - 46 m N値 8 ~ 21</p> <p>* 陥没大 トンネル直上まで 緩みが生じている</p> <p>⑦ - 9 m ~ - 46 m N値 50 以上</p> <p>⑥ - 9 ~ - 10 m N値 42, 46 - 14 m N値 33 - 16 ~ 43 m N値 50 以上</p>	<p>⑤ 空洞下礫層 - 13 - 16 mまで陥没</p> <p>- 15 ~ - 19 m N値 4 ~ 10 - 21 m N値 24 - 23 ~ - 25 m N値 4 ~ 5 - 27 m N値 21 - 29 m N値 35 - 31 m N値 5 - 33 ~ - 37 m N値 14</p> <p>- 39 ~ - 46 m N値 33 ~ 50</p> <p>* 陥没大 以下トンネル直上まで 緩みが生じている</p> <p>⑤ B 砂確認 - 11.6 m 以下トンネル直上まで N値 50 以上 (-34 m N値 26)</p>	<p>⑤ A 礫確認 - 6.73 m 砂確認 - 13.00 m</p> <p>- 14 ~ - 21 m N値 50 以上</p> <p>- 26 ~ - 28 m N値 11 ~ 13</p> <p>- 30 m N値 36 - 34 ~ - 36 m N値 5 ~ 15</p> <p>- 38 m N値 50 以上 - 40 m N値 32 - 42 m N値 23 - 44 m N値 50 以上 - 46 ~ - 47 m N値 13 ~ 18</p> <p>* 上部緩みなし、 中間に緩み 所々に緩みなし トンネル直上に緩み</p>
---	---	--	--	--

太字は N 値 30 未満